１．件名 OECD/NEA CSNI WGRISK への対応方針に関する面談

２．日時：令和 2 年 2 月 10 日（月）10 時 00 分～11 時 00 分

３．場所：原子力規制庁

４．出席者

原子力規制庁

技術基盤グループシビアアクシデント研究部門

濱口技術研究調査官　鈴木技術研究調査官　城島技術研究調査官

原子力エネルギー協議会　1 名

一般財団法人電力中央研究所　1 名

株式会社テプコシステムズ　2 名

５．要旨

原子力規制庁では、経済協力開発機構原子力機関原子力施設安全委員会のリスク評価ワーキンググループ（OECD/NEA CSNI WGRISK）活動の一環として、確率論的リスク評価（PRA）の開発状況等を整理している。本ワーキンググループの年次会合が 2 月 26 日から開催されることから、その会合における対応方針について、事業者と以下のとおり、打合せを行った。

テプコシステムズから、本会合において可搬型設備を導入した PRA の開発状況について発表予定である旨の報告があった。

原子力規制庁は、同会合において可搬型設備を導入した PRA 及び内部火災 PRA 等の安全研究の成果を発表する予定である旨を報告した。

６．配布資料

なし